

2月19日(火)作業内容

9:30 コラボしが21 6階労働福祉セミナー室に集合（大津地区、高島地区）

お車でお越しの際は「コラボしが21」南側の専用駐車場に停めてください。

駐車券は労福協事務所までお持ちください。

（駐車場が満車の場合は付近の有料駐車場に停めてください）

出席確認、作業説明

- ・ 作品に傷がつかないように注意して積み込んでください。
- ・ 搬入がしやすいように、展示ホール出入口に近い作品（搬入口から遠い作品）から2tトラックへ積み込んでください。
- ・ セミナー室の机を元通りにする

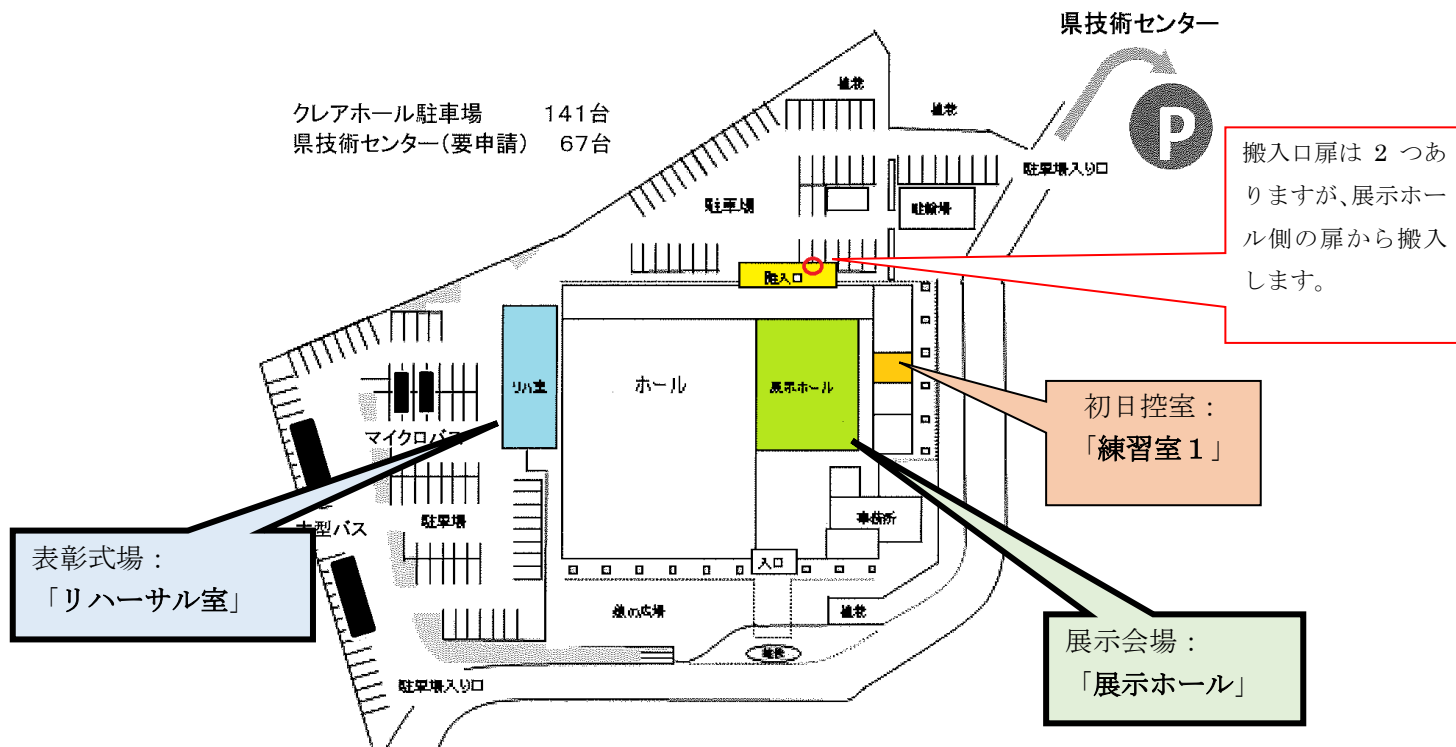
11:30 [昼食] 県労福協事務所に用意しています。（食事後の弁当殻は労福協事務所へ）

12:30 コラボしが21 出発

13:00 草津クレアホール着（図1参照）

- ・ 大津地区、高島地区以外は草津クレアホール搬入口にて現地集合をお願いします。

<図1> 【草津クレアホール敷地内】



- ・ お車でお越しの際は、「草津クレアホール」敷地内駐車場に停めてください。
- ・ 出席確認、作業の説明をします。
- ・ 作業説明後、貴重品以外の荷物は「練習室 1」に置いてください。
- ・ 貴重品は各自保管をお願いします。
- ・ 荷物保管後「練習室 1」は、一旦施錠いたします。開錠が必要な方は、県労福協渡邊まで。

13 : 10 展示ホール内壁等設営作業開始

1. 可動展示壁を所定の場所へ移動させ固定する
2. 高所作業台で可動展示壁の天井レールにフックおよびワイヤーをかける
※固定壁には既にフックが設置されていますので、必要な箇所にワイヤーのみかけてください
※高所作業台（1 台のみ）使用
※高所作業台上は 2 名まで
ヘルメットを着用、サイドボードを設置の上、安全に注意し作業してください
※フックおよびワイヤーをかける位置は当日配布する見取図を参考にしてください
※陳列ケース内は作業台が入りませんので、梯子にて作業してください
3. 展示パネルを組み立てる
※ 2. と同時進行で進めてください
4. 組み立てた展示パネルを所定の場所へ設置する
※ 2. が終了したブロックより随時進めてください

14 : 00 各部門作品展示作業開始 (図 3 「(参考) 2017 年度 見取図」参照)

1. 各ブロック担当

- ◎総括 : 花房
- ◎書道担当 : 高島、東近江
- ◎写真担当 : 彦根、湖北
- ◎絵画担当 : 大津、草津栗東、近江八幡
- ◎工芸手芸担当 : 守山野洲、湖南甲賀

※早く終わった方は他ブースのお手伝いをお願いします

2・作品展示手順


- ① 作品を 2 t トラックより展示ホール内へ搬入する
- ② 作品を所定の場所へ配置する（当日配布「見取図」を参照）
※開梱しない状態で一度床に置いてみる
（審査会終了後、どの作品をどの場所に置くか検討し、見取図を作成しておく予定です。）
- ③ 名札を各作品の上に置く
- ④ 開梱
※名札と作品貼付票の記載と相違ないか必ずチェック！
- ⑤ 作品を展示し、名札を作品の下に押しピンでとめる
- ⑥ 作品と作品の間隔や目線の位置（絵画・写真は目線が作品の中央に配置(図 2 参照))、全体のバランス（知事、市長、会長賞はポイント配置）等を確認してください。
（バランスが悪い場合、事前の設置予定場所から変更していただいても結構です。）
- ⑦ 梱包資材を資材置場へ保管
※梱包資材は作品毎にわかりやすくまとめておく
※展示における留意事項については別紙ご参照ください

15:30 全体確認作業

1. 高梯子を使って、天井ライトの調整

- ・ 天井のライトは各ブロック 20ヶ（ロの字、5×5）設置されています。取り外しや移動はできませんので、ライトの首を曲げて光源の調整をしてください
- ・ 光源を搬入口から出入口に向け拡散するのが良いとのことです
- ・ 図2内D,Cブロックは高所作業台も使用できるかと思います

2. 来場者順路の設定

- ・  の看板を適宜壁に設置してください

3. 受付準備

4. ホール内最終チェック

- ・ 作品の向きが間違っていないか（作品の右上に「作品貼付票」が貼付されています）、すべての作品（特に入賞作品）にライトがあたっているか、設置不安定な作品はないか、全体のバランスはよいか等

16:30 作業終了

17:00 解散

I. その他

搬入時、どの作品をどの場所に設定するか事前に見取図を作成したいと思います。見取図は搬入日当日お渡しいたします。当日確認いただきながら作業を進めてください

1. 各部門展示における留意事項

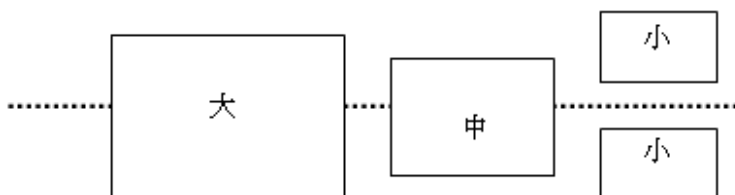
◎絵画担当：〈図 2 参照〉

- ・ 展示スペースが足りない場合は、すべての搬入、作業台撤収後が終了後、搬入口前に展示パネルを設置し展示してください。
- ・ 小さな作品ばかり集めないよう、バランスよく展示してください
- ・ 入賞作品が集まらないように展示してください



〈図 2〉

(目線)



◎書道担当：

- ・ 掛け軸等長いものは、壁を中心に展示してください（展示パネルでは長さが足りません）
- ・ 掛け軸、縦掛の額等をつるす際は上部の位置を揃えてください



◎写真担当：

- ・ 展示パネルに収まる作品が多いと思いますので、有効活用してください
- ・ 下線をそろえて展示してください



◎工芸手芸担当：

- ・ 陳列ケースを工芸手芸ブースとします
- ・ 奥の壁にも展示できるようフックが設置されています。立て掛ける作品はワイヤーを使って展示してください
- ・ ワイヤーの足は作品の後方に確実に隠してください
- ・ 資材置場に木目の化粧箱（30cm×30cm×60cm）があります。作品を並べる際に有効活用してください（おそらく他のブースでは使用しないかと思います）
- ・ 陳列ケースに入らない作品は近くのエリアに展示してください

